

回 答 書

「檜葉町サマーフェスティバル2026」企画運営業務委託に係る公募型プロポーザルの質問書について、以下のとおり回答します。

No.	回答日	該当資料名	該当箇所	質問内容	回答
1	1/8	仕様書	6-(1)企画運営体制	今年度の座組や参画企業名について	おもな実施体制は次のとおりです。 主催：檜葉町サマーフェスティバル実行委員会 企画運営：株式会社いわき市民コミュニティ放送（FMいわき） 施工：株式会社セレスポ 音響：有限会社ソニックプロジェクト 打上花火：有限会社糸井火工
2	1/8	仕様書	5イベント実施概要	今年度の来場者数や属性について	来場者数：約8,000名 属性：メインステージでは世代を問わず、幅広い来場者が楽しめる多彩なプログラムを展開し、家族連れが多数来場しました。いわきFCや福島ファイヤーボンズのスポーツ体験、eスポーツ体験、コスプレ体験ブースなどの体験型コンテンツを充実させ、滞在時間の長時間化と家族連れの満足度向上を図りました。 ※来場者アンケートを実施していないため、属性の詳細は不明です。
3	1/8	仕様書	6-(5)広報・宣伝活動	今年度の宣伝広報実績について	紙媒体・配布物： ・ポスター掲示 ・チラシ配布（双葉郡内の教育機関等） メディア・デジタル広報： ・イベントウェブページ ・Locoいわき、タウンマガジンいわき ・町ホームページ、町公式SNS ・町広報紙、広報無線 放送媒体： ・福島中央テレビ（生放送のイベント告知・CM放映） ・福島放送（番組内でイベント告知） ・FMいわき（生放送のイベント告知・CM放送） その他： ・いわき記者クラブへの投げ込み ・プレスウォーターへの投げ込み
4	1/8	仕様書	5イベント実施概要	今年度の課題、来年度に向けての目標について	今年度の課題： ・来場者アンケートを未実施（来場者属性データの収集・分析ができていない） 想定を上回る来場者数により、 ・トイレに長蛇の列ができた ・会場周辺道路で渋滞が発生した ・シャトルバスの乗車待ち時間が長時間化した ・駐車場が不足した 改善策： ・仮設トイレの増設および配置見直し ・一方通行や特定エリアでの車両通行規制を実施し、交通誘導を強化 ・シャトルバスの増便や運行計画の再検討 ・臨時駐車場を増設し、シャトルバス利用を促進するインセンティブの導入 来年度に向けての目標： ・今年度の課題改善 ・来場者数の増加とともに、来場者満足度の向上を目指す

No.	回答日	該当資料名	該当箇所	質問内容	回答
5	1/8	仕様書	5イベント実施概要	2025年開催時の来場者数の実績及び、「しおかぜ荘北側」「あおぞらこども園」駐車場の占有率はどの程度でしたでしょうか？	イベント後半は占有率が100%でした。そのため、急遽檜葉町役場の駐車場を臨時駐車場として開放しました。
6	1/8	仕様書	5イベント実施概要	「しおかぜ荘北側」「あおぞらこども園」駐車場は今開催時も利用可能でしょうか？また、使用の際は費用が発生しますでしょうか？	どちらも利用可能の見込みです。また、今年度の反省を踏まえ、檜葉町役場、檜葉町総合グラウンドなどを臨時駐車場として検討しています。いずれも本イベントに限っては敷地使用料は発生しません。
7	1/8	仕様書	5イベント実施概要	協賛企業の募集等の業務は、受託者が行うのでしょうか？	協賛に係る業務は実行委員会（町）で対応します。
8	1/8	仕様書	6-(2)イベント企画の概要	2025年開催時のシャトルバス運行実績をご教示ください。 ・運行台数及び間隔 ・シャトルバス乗車可能人数	運行台数は大型バス2台で約25分間隔、乗車可能人数は1台約45名でした。